

フィルハーモニア 台湾



Mami Hagiwara, Piano
ピアノ・萩原 麻未
「萩原麻未」

Shao-Chia Lü, Conductor
指揮・リュウ・シヤオチャ
「呂紹嘉」

2012.11.9 (金) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

Friday, November 9, 2012 at 7 pm, Tokyo Opera City Concert Hall

チャイコフスキー：幻想序曲「ロミオとジュリエット」

Tchaikovsky : Overture-Fantasy "Romeo and Juliet"

柴科夫斯基：〈羅密歐與茱麗葉〉幻想序曲

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 —— ピアノ：萩原 麻未

Grieg : Piano Concerto in A minor op.16 —— Mami Hagiwara, Piano

葛利格：A 小調鋼琴協奏曲

ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 op.95 「新世界より」

Dvořák : Symphony No.9 in E minor op.95 "From the New World"

德沃札克：第九號交響曲〈新世界〉

料金：S¥7,000 A¥5,000 B¥3,000

主催：KAJIMOTO



Philharmonia TAIWAN

フィルハーモニア台湾

時代は変わる——アジアのオーケストラが欧米と肩を並べる時代

アジアのオーケストラは欧米レベルに達さぬオーケストラは存在である、という自虐的偏見は、もはや時代遅れである。今日、それを鮮やかに証明する一つが、近年めざましい成長を遂げているフィルハーモニア台湾(PT)だ。去る6月、PTがメシアンの「トゥランガリラ交響曲」を演奏した時、予感強い確信に変わった。ブザンソン指揮者コンクールなどを制した音楽監督のリュウ・シャオチャは、ウィーンで学び、ベルリン・コーミッシェ・オペラやハノーファー州立歌劇場でオペラ指揮者としての経験を着実に積んできた。コンサートの分野でも頭角を現していることは、1994年にチェリビダツケの代役でミュンヘン・フィルを振り、2011年にはコンセルトヘボウ管にデビューしたことから明らかである。2010年、ヨーロッパでの急速なキャリア・アップの道を「保留」にしてPTの音楽監督を快諾したリュウ。その理由は楽団の「最高の演奏技術と音楽表現のあくなき追求」にあると言いつつ、彼の言葉通り、PTの演奏を耳にしてまず感銘を受けるのは、奏者のクオリティの高さ、「如何に表現したいのか」と自問をやめぬ、意欲に満ちたエネルギー溢る姿勢である。そしてそこから生まれるアンサンブルのスケールの大きさは洗練・精緻を犠牲にしない。

アジアのオーケストラは確実に欧米のそれと肩を並べ始めている。日本人として初めてジュネーヴ国際コンクールの頂点に立った萩原麻未をソリストに迎えて行われるPTの日本公演は、「時代は変わった」ことを実感する絶好の機会となるに違いない。

フィルハーモニア台湾 Philharmonia TAIWAN

1986年創設。台湾の文化的発展と聴衆の啓蒙のため、積極的な活動を行ってきた。マゼール、バルシャイ、ストラトキン、ホグウッドらが指揮台に立ち、音楽監督はヤーヤ・リン、ウエンピン・チェンらが務めてきた。チェンはベートゥエン・チクルスや、マラーやショスタコーヴィチ、R・シュトラウスなどの作品に取り組んでレパートリーを充実させ、2008〜10年に芸術アドヴァイザー兼首席客演指揮者を務めたGヘルビツヒはさらにそれを拡大した。オペラや劇など他ジャンルとのコラボレーションにも積極的に、ドイツ・オペラなどには《ばらの騎士》を、コヴェントガーデン王立歌劇場やシドニー・オペラとは《カルメン》などを共同制作している。2010年からリュウ・シャオチャが音楽監督に就任、さらなる向上に邁進している。

リュウ・シャオチャ [呂紹嘉] (音楽監督) Shao-Chia Lü, Music Director



台湾出身。2010年からフィルハーモニア台湾の音楽監督。ウィーン国立音楽大学などで研鑽を積み、ブザンソン、コンドラシンなどの国際指揮者コンクールで優勝。1995年にベルリン・コーミッシェ・オペラの第1カペルマイスターとなり、ライン州立フィルとコブレント劇場の音楽総監督を経て、モネ劇場やベルリン・ドイツ・オペラなどにも客演した。ハノーファー州立歌劇場の音楽総監督も務め、2004年にはエディンバラ音楽祭で《ヘレアスとメリザンド》を指揮。コンサートでは1994年にチェリビダツケの代役でミュンヘン・フィルにデビュー。その成功以来同管から度々招かれるほか、サンタ・チエチーリア管、シュトゥットガルト放送響、スウェーデン放送響、エーテボリ響などに客演。2011年にはコンセルトヘボウ管にデビューし、ますます欧米のトップ・オーケストラとの共演を重ねている。

萩原 麻未 (ピアノ) Mami Hagiwara, Piano



広島市出身。2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初優勝を果たした期待の若手ピアニスト。第27回バルマドール国際コンクールで史上最年少の13歳で第1位に輝く。文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学し、パリ国立高等音楽院でJ・ルヴィエ、P・ブノワに師事。同音楽院修士課程を首席で卒業。現在パリを拠点に、さらなる研鑽を重ねて演奏活動を行っている。今年2月のロト指揮南西ドイツ放送響来日公演におけるラヴェル協奏曲の名演は記憶に新しい。近年では広島市民賞、ひろしまフェニックス賞特別賞、ミュージックペンクラブ、新人賞ほか、ホテルオーケラ音楽賞、第22回新日鉄音楽賞・フレッシュアワード、スト賞、出光音楽賞、文化庁長官表彰(国際芸術部門)など多数受賞。

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00-18:00)もご選択いただけます。ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス 検索 <http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。



カジモト・イープラス

便利なケータイサイトもぜひご利用ください
Eメール、EZweb、Yahoo!ケータイ対応
チケットもご購入いただけます。

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

東京	カジモト・イープラス会員限定先行受付：2012年7月25日(水)12:00~7月29日(日)18:00 先行受付専用番号 TEL:0570-06-9969 [10:00~18:00 (初日のみ12:00より受付)] 一般発売：2012年8月5日(日)10:00~
取扱 プレイガイド	チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:176-078) e+(イープラス) http://eplus.jp/ CNプレイガイド 0570-08-9990 ローソンチケット 0570-000-407 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999



<http://www.kajimotomusic.com/>
Twitter:@kajimoto_News